



機能の概要 ^{出荷通知の更新}

Franz Uhr、SAP Ariba 一般提供予定: 2019 年 2 月

CONFIDENTIAL



新機能: 出荷通知の更新

お客様の課題

出荷通知(ASN)の更新は、さまざまな理由で必要にな る場合があります。たとえば、バックエンドでの検証 チェックや、バイヤーシステムへの出荷通知の送信での 技術的なエラーが原因でバイヤーによって開始されるこ とがあります。数量や日付などの入力内容の誤り、ある いはそのほかのビジネス上の理由で、出荷通知の更新 がサプライヤ側で必要になる場合もあります。このよう な場合、サプライヤが出荷通知に記載されているデータ を編集して、出荷通知を再提出できるようにすることが 必要です。

これまで、Ariba Network にはすでに提出された出荷通 知ドキュメントを編集/変更するオプションがなく、特定の 状況において出荷通知をキャンセルすることができまし た。

ソリューション領域

SAP Ariba Commerce Automation SAP Ariba Supply Chain Collaboration

SAP Ariba でこの課題に対応

この機能を使用すると、お客様は、受領書または請求 書によってまだ参照されていない提出済みの出荷通 知をサプライヤが更新できるようにすることができま す。元の出荷通知は取り消され、入荷ドキュメントがお 客様の ERP システムで更新されます。

実装に関する情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているす べてのお客様に対して自動的に有効になりますが、お 客様が設定する必要があります。

新しい通常設定の取引ルールにより、バイヤーはサプ ライヤが提出済みの出荷通知を編集できるようにする かどうかを定義できます。

実現される主なメリット

ロジスティクス実行プロセスにおいては、データの誤りや検証 エラーなど、さまざまな理由で出荷通知の再提出が必要にな ることがよくあります。このような例外的なケースでは、サプラ イヤに出荷通知のキャンセルと再作成を求めるのではなく、 サプライヤが出荷通知を更新(編集/再提出)する方がコスト 効率もよく、便利です。これにより、サプライヤのデータ入力 作業が減り、サプライヤの満足度が向上します。

この機能がない場合、バイヤー側で品目を受領したときに再 作業や問題が発生し、プラントの生産計画に悪影響を及ぼ す可能性があります。この機能は、バイヤーとサプライヤにメ リットをもたらし、エンドツーエンドのロジスティクスプロセスの 効率的な実行を実現します。

前提条件および制限事項

この Ariba Network 機能は、SAP Ariba Commerce Automation または SAP Supply Chain Collaboration を使 用しているすべてのバイヤーユーザーおよびサプライヤ ユーザーに適用されます。

統合サプライヤの場合は、出荷通知が作成されたシステ ムと同じ ERP システムを使用して出荷通知を編集する必 要があります。Ariba Network ユーザーインターフェイスを 使用して作成された出荷通知は、Ariba Network でのみ編 集することができます。

詳細については、次のスライドをご覧ください。

新機能: 出荷通知の更新

制限事項

- 出荷通知は、作成されたシステムと同じシステムを使用して編集する必要があります。サプライヤの ERP システム で作成された出荷通知の編集は、そのサプライヤの ERP システムでのみ行う必要があります。 Ariba Network ユーザーインターフェイスを使用して作成された出荷通知は、Ariba Network UI でのみ編集することができます。
- 出荷通知の更新では、更新対象の出荷通知と同じ納品書 ID を使用する必要があります。
- 以下の場合は、出荷通知を編集できません。
 - ・ルール [*請求書に出荷通知への参照リンクを含める*] が有効になっており、請求書によって参照されている明細が出荷通知に含まれている場合
 - 出荷通知が受領書ドキュメントによって参照されている場合
 - 出荷通知がキャンセルされている場合
 - •出荷通知が構成品目出荷通知である場合
 - •出荷通知に含まれる明細を含む注文書の ASNInstruction 制御キーが notAllowed に設定されている場合

© 2018 SAP SE or an SAP affiliate company All rights reserved. CONFIDENTIAL

新機能: 出荷通知の更新

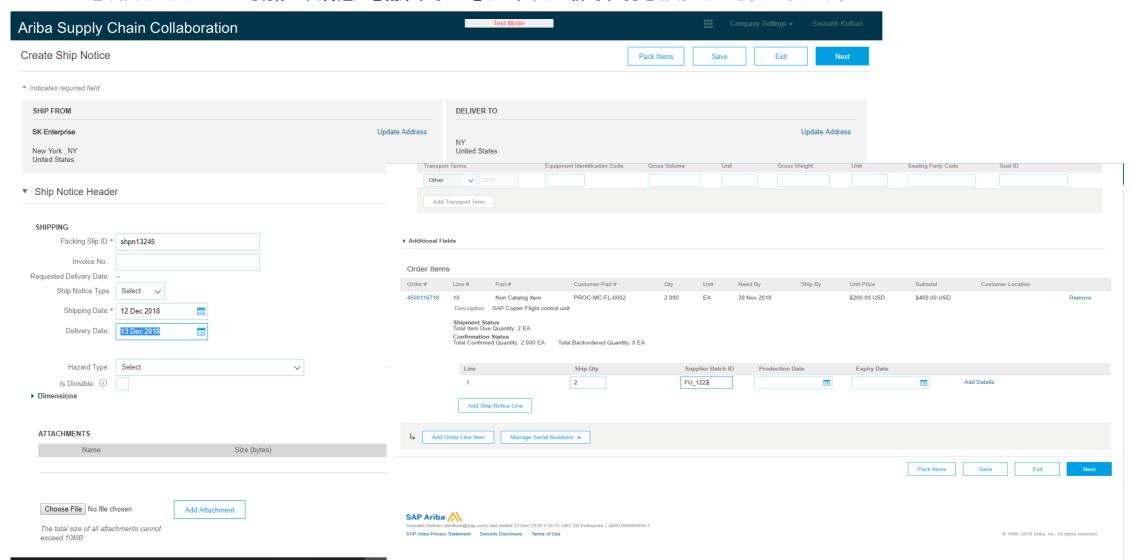
バイヤーは通常設定の取引ルール [既存の出荷通知を編集することをサプライヤに許可する] を有効化する必要があります。

	Require suppliers to fully confirm line items before fulfillment. ①	
	Require suppliers to create an order confirmation before creating a ship notice. ①	
	Allow suppliers to send ship notices to this account.	✓
	Allow third-party suppliers to send multi-tier ship notices to this account. ①	
-	Allow suppliers to cancel ship notices that they create. ①	✓
	Allow suppliers to edit existing ship notices.	✓
	Require suppliers to close a quality notifi This rule enables suppliers to update existing ship notices. te a ship notice for the complaint quantity. ①	✓
	Allow suppliers to send ship notices only anen receiving acceptance or inspection results. ①	✓
	Require delivery dates for order confirmations and ship notices.	
	Require an estimated shipping date on order confirmations.	
	Require an actual or estimated shipping date on ship notices.	✓
	Require ship notice type on ship notices.	
	Allow suppliers to add delivery and transport information to ship notices. ①	
	Allow suppliers to send non-PO ship notices through cXML.	
	Allow zero-quantity line items in ship notices sent through cXML.	
	Allow multiple orders and scheduling agreement releases in ship notices.	✓
	Require suppliers to provide a unique asset serial number for each purchase order line item on a ship notice. ①	
	Do not allow multiple delivery dates in ship notice creation ①	
	Require the total count of shipment serial numbers not to exceed the total quantity shipped for line items on ship notices.	

© 2018 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved. CONFIDENTIAL

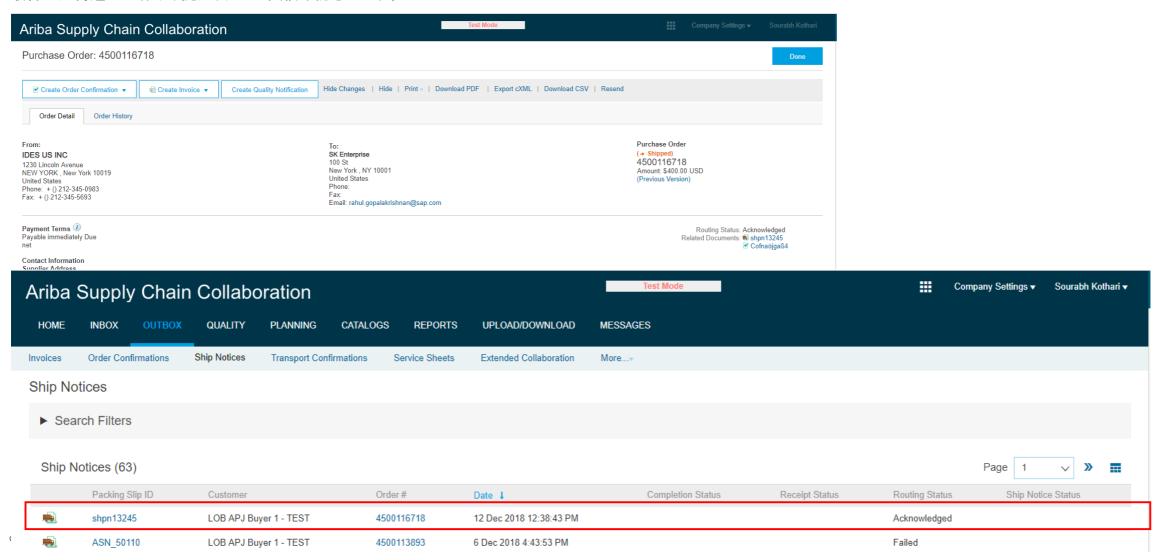
新機能: 出荷通知の更新

バイヤーは通常設定の取引ルール [既存の出荷通知を編集することをサプライヤに許可する] を有効化する必要があります。



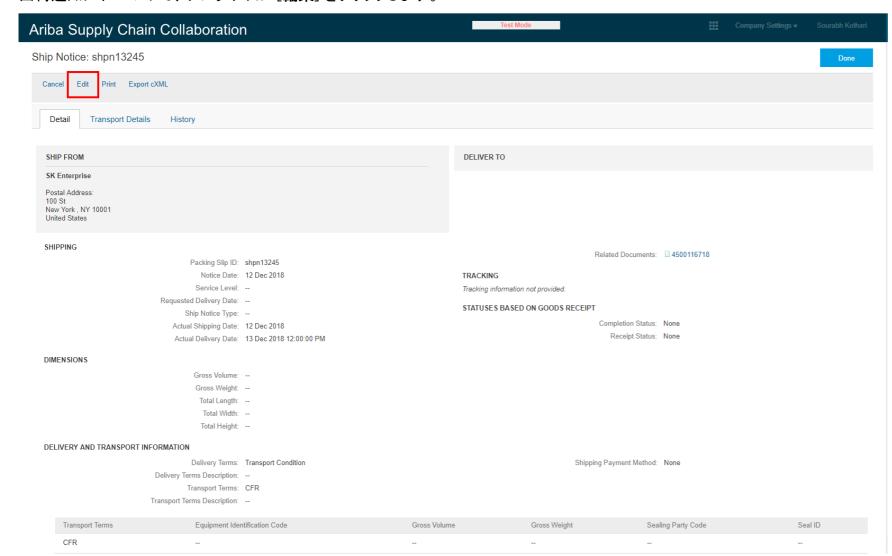
新機能: 出荷通知の更新

最初の出荷通知が作成、提出、および受信確認されます。



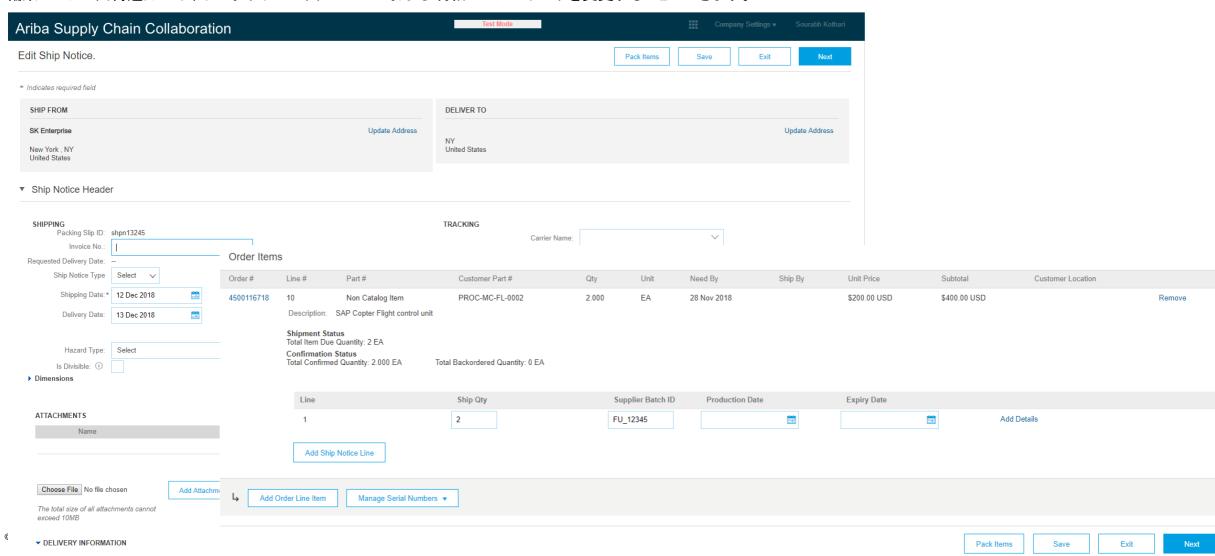
新機能: 出荷通知の更新

出荷通知ドキュメントで、サプライヤが [編集] をクリックします。



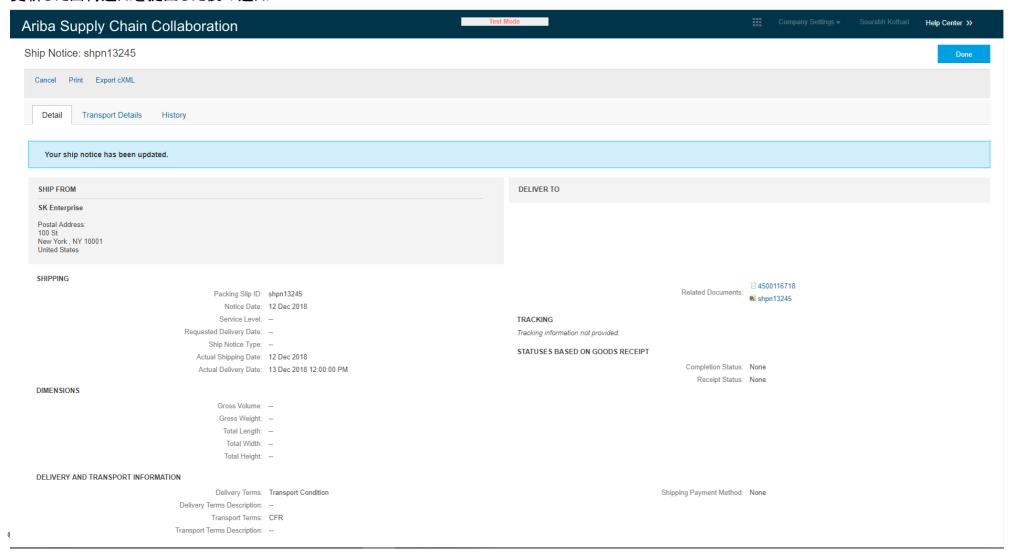
新機能: 出荷通知の更新

編集モードの出荷通知では、サプライヤがヘッダーレベルおよび明細レベルでデータを変更することができます。



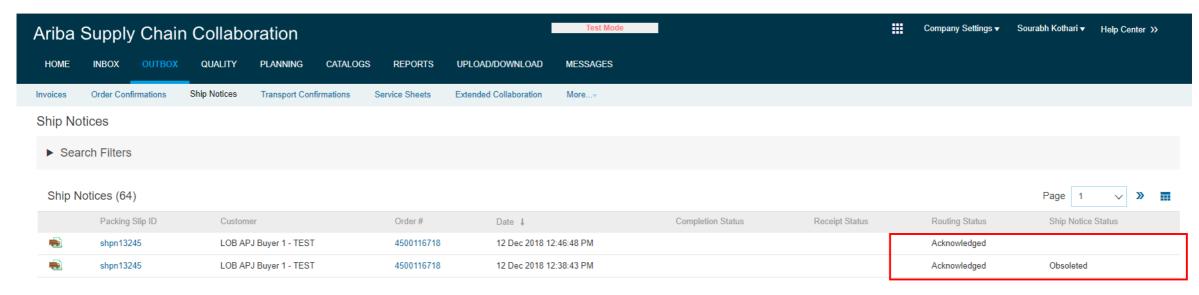
新機能: 出荷通知の更新

更新した出荷通知を提出した後の通知



新機能: 出荷通知の更新

「取り消し済み」に変更された、以前に提出した出荷通知の状況



- [出荷通知において、納品書 ID には固有の値を指定する必要がある] ルールにチェックが付いていて、出荷通知の更新で納品書 ID を再利用する場合、そのルールは無視されます。出荷通知の更新により、元の出荷通知の状況が [**取り消し済み**] になるため、再利用された納品書 ID は引き続き固有とみなされます。
- [サプライヤは、固有のグローバル個別資産 ID (GIAI) を、出荷通知上の明細に指定する必要がある] ルールにチェックが付いていて、出荷通知の更新でグローバル個別資産 ID を再利用する場合、そのルールは無視されます。出荷通知の更新により、元の出荷通知の状況が [**取り消し済み**] になるため、再利用された グローバル個別資産 ID は引き続き固有とみなされます。

© 2018 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved. CONFIDENTIAL